

令和 5 年度 三好市立学校 評価報告書

学校名(下名小学校)

校長名(柳生 敦)

1 総括評価

評価分野	自己評価 (平均値)	自己評価結果の概要	学校関係者評価の概要	次年度の改善策
① 学校経営及び学校運営に関する評価	3.5	・新学習指導要領に基いた教育課程により、適宜改革を行いながら、児童数減職員数減に対応した学校経営・運営を進めることができた。	・学校運営協議会として、学校経営に関して、地域とともにある学校づくりの方針を理解し協力できた。	・本年度同様に学校運営協議会とともに、地域学校協働活動を推進していきたい。
② 教育目標及び教育計画に関する評価	3.5	・教育計画の見直しを行い、小規模校の強みを生かした教育課程・教育活動の実施に取り組み、教育目標の達成が概ねできた。評価でも肯定的な意見が多かった。	・教育課程が教育計画に基づき、概ね予定どおり実施されていて良かった。地域の参加・協力も得られた。	・地域や保護者の期待に添えるように、ビジョンを明確にした教育目標を設定し、教育活動を進めていきたい。
③ 主要な教育活動に関する評価	3.5	・組織的・協働的な教育活動が実施でき、児童・保護者・教職員ともに高い評価を得ることができた。行事や総合学習において、充実した教育活動を展開することができた。	・学校の取組や子供たちの活動が発信され、特色ある教育活動が実践されていた。	・次年度も、児童数や教職員数が減少し、これまでと同様の活動実施は困難なため、人員減に対応した持続可能な活動の実践に工夫を加えていきたい。
④ 保護者や地域との連携等に関する評価	3.3	・地域との連携が計画的に行われ、保護者・地域との連携という評価項目では、高い評価を得た。	・地域の方とのふれあいにより、お互いにやりがいを感じられる取り組みになり、高い評価であった。	・地域との連携・交流活動は、学校運営協議会を窓口として、具体的な活動の実施に努めた。また、地域団体との協働活動も可能な限り取り入れていきたい。
⑤ その他、上記以外に関する評価(教育環境の安全管理及び整備状況)	3.5	・各種避難訓練や安全指導は、定期的を実施することができた。校舎や設備の老朽化に伴い、安全点検を徹底し事故の未然防止に努めている。	・定期的に安全点検・整備を行い、安全管理に留意していると評価された。	・今後も学校内外での事故ゼロを継続し、安全管理の徹底とともに、安全教育の充実を図っていきたい。

(1) 4段階評価とする。

評価基準 4=達成度が 90～100 %

3=達成度が 70～ 90 %

2=達成度が 50～ 70 %

1=達成度が 50% 未満

(2) 総括評価表の「評価(平均値)」については、「2 分野別評価」の(1)～(5)の評価をそれぞれ平均(小数第1位)したものとす。

(3) 分野別評価の「評価項目」の「その他」については、各学校において必要事項を記入のうえ評価する。

(4) 総括評価の「評価分野-その他」の項目の()には、分野別評価の「(5) その他に関する評価」の中から、特に重要視する事がらを記入する。

(5) 総括評価及び分野別評価の「学校関係者評価の概要」欄は、学校関係者評価委員会(学校運営協議会も可)において評価された結果をまとめたものを記入する。

(6) 「次年度の改善策」の欄は学校評価委員会及び学校関係者評価委員会において協議された改善策をまとめたものを記入する。